

平成30年度 盤洲干潟清掃ボランティア（5/13 日曜）が行われました！

弊会グリーン基金からここ数年資金を贈呈している団体「盤洲干潟を守る会」の主要な行事として、今回30回目を迎えました。

盤洲干潟は、千葉県木更津市の小櫃川河口から東京湾に現存する最大級の干潟です。干潟特有の高い生物生産能力を背景に、鳥類を始め、魚類、甲殻類など多様な生物が生息します。

それらの生物をゴミなどから守るべく、千葉代協からも毎年ボランティア参加しており、今年は8名参加しました。



全体で約300名が参加しました。
弊会のボランティアは、今年も黄色い法被を着ています！



普段立ち入り禁止の場所でも、海からの漂流物など、沢山のゴミがでます。



回収物の中には生活廃棄物、廃タイヤや医療系廃棄物もあり、我々も消費者として無縁ではありません。



小さいお子さんも参加されています。偉い！
今回のこの経験は、今後の自然に対する意識に繋がって行くことでしょう。



今回の、千葉代協ボランティアメンバーです。皆さん、お疲れ様でした！

★参加したボランティアメンバーの声★

野鳥の営巣地だけあり、
砂地に野鳥が作ったと思われる巣を
発見！
中には卵が産み落とされていました。



幾つもの役割を担う、大切な干潟。
綺麗に保ち、後世まで大切にしていきたいですね。
みなさん、一日お疲れ様でした！！